

さわやか園 だより

善田 真美
(事務員)坂口 公成
(ユニット型特養)藤森 千妃呂
(ユニット型特養)平石 由利
(従来型特養)

好きな食べ物… ラーメン
趣味……… 音楽を聴く、お出かけ
職場への意気込み…
未永くよろしくお願ひします。

好きな食べ物… トマト
趣味……… 写真を撮ること
職場への意気込み… 色々とご迷惑をかけてしまうかもしれませんが、
精一杯頑張りたいと思っています。

越 悠紀
(デイサービス)

役員・評議員の選任

令和7年5月28日に理事会、6月13日に評議員会、臨時理事会が開催され、役員、評議員の改選が行われましたのでお知らせ致します。

理事長	杉本 安司	再任
常務理事	岡森 久剛	再任
理事	廣瀬 満	再任
//	左橋 佳三	再任
//	佐藤 政博	再任
//	小坂 治一	再任
//	松山 みち子	再任
監事	佐々木 廣明	再任
//	奥村 和子	再任

評議員	山本 博	再任
//	辻森 一生	再任
//	中井 純子	再任
//	森本 みさを	再任
//	吉田 幸子	再任
//	稻林 司	再任
//	鳶田 政宏	再任
//	前川 清	再任
//	吉藤 綾子	新任
//	武岡 恒	新任

そろそろセミの鳴き声が聞こえてきそうな今日この頃、夏の足音がすぐそばまで近づいてきていますが、皆様いかがお過ごしでしょうか？ 今回の広報では、この夏を乗り切るための情報もお届けしましたので、ぜひご参考にして頂ければと思います。さわやか園では日々、様々な変化と進化がみられています。ご利用者様にはよりよいケアを提供出来るよう、一層励んでいきたいと思っています。暑さが続く日々ですが、体調には気を付けてお過ごしください。

広報委員一同

編集後記



さわやか園玄関の中庭には
今年も色々な花に癒され
季節の花に癒され
2階の窓からも見
きれいやなあ」と
あります。

「変えられること」を 「変える」努力をしよう

社会福祉法人 敬親会
特別養護老人ホーム さわやか園
常務理事・施設長 岡森 久剛

盛夏の候 皆様におかれましては、社会福祉法人敬親会の運営にご理解、ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

今年も昨年同様、厳しい暑さがきそうですが、くれぐれもご自愛くださいませ。

さて、今年3月期の決算ですが、ようやく長いトンネルを脱け出す事が出来ました。これ全て当社職員の再建への強い意識と努力の賜物であり、数十名に及ぶ職員の入れ替わりがあったものの、それに耐えて増収増益につなげることができました。本紙面を借りて心から感謝いたします。

しかし、V字回復はできたものの、まだスタートラインに立ったばかりですので、これから道のりが困難を極めると思います。改めて「謙虚に」「素直に」「正直に」を行動指針として、日々お客様の支援に邁進していく所存です。

よく言われますが、「最も強い者が生き残るのではない。最も賢い者が生き残るのでもない。唯一生き残るのは、変化できる者である。」と真偽のほどは定かではありませんが、ダーウィンの言葉とされています。また、「未来は変えられるけれど、過去は変えることはできない。」「まずは自分自身

から変わる。」と変化を促すような金言がたくさんあります。まさに今の当社にピッタリの言葉で、今がまさに古い体質から脱皮するべきその時なのです。

行政は、昨今「生産性向上」と声高に推奨しますが、介護における「生産性向上」とは、①人手不足の中での介護サービスの質の維持向上 ②IoT機器の導入 ③介護業界のイメージ改善と人材確保 のようです。当社にとって今が過渡期、一気に「明治維新」を迎えましょう。改善すべき点は、いくらでもあります。自分本位の考え方は全て捨て、「今までこうやってきたから」という明確な根拠のないものは取捨選択の対象とします。誰でも今までのやり方を変える事には拒否感があります。しかし、まっさらな目で見直して、本来のあるべき姿を追求し、そして実行しましょう。必ずその先に、お客様やご家族様の笑顔と信頼があるはずです。

4月にリニューアルしたホームページや営業パンフ、名刺へのキャッチコピーに「安心と笑顔が出会う、さわやか園」が決まりました。我々は、この言葉をお客様とご家族様に約束しなければなりません。常にお客様本位、全ての介護サービスの広範囲にわたる品質を担保する「お客様視点」を実践する。これ以外に我々の生き残る術はないのです。我々も企業同様「環境適応業」でなくてはなりません。そして、介護産業は「サービス業」であることを肝に銘じましょう。

変えるのは「過去ではなくて未来」「他人ではなくて自分」。この2つを意識して、さわやか園を、そして何より、自分自身の未来を、より良いものに変えていこうではありませんか。